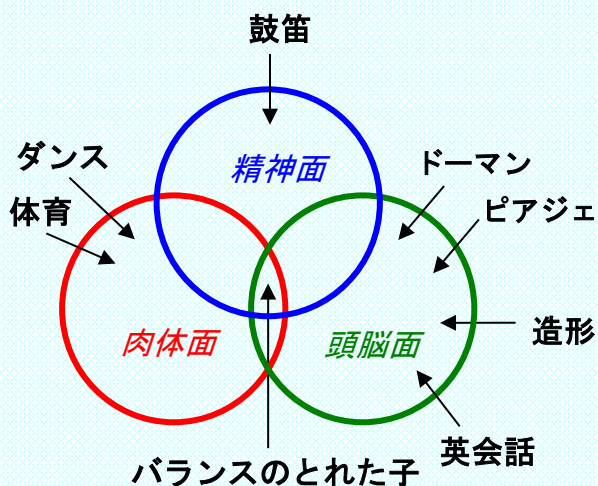


KID'S POWER

第1刊 (世帯配布)

< 専門教育誌 >



白水保育園は子ども達の素質を伸ばそうと6つの面から教育をしています。私達の理想とする子ども達は、精神的にも肉体的にも頭脳的にもバランスがうまくとれている子ども達です。そのような子ども達が育つように保育の中に専門教育(鼓笛・造形・英語・ドーマン・体育・ピアジェ)を取り入れて保育・教育しています。

鼓笛



あやめ (5才児)

令和 6年 7月 19日
発刊 白水保育園 園長 黒田 剛
住所 南区鶴見通1-3-11
電話 052(611)0439

白水保育園では、「強い心と強い身体を作る」ため年長児になると鼓笛教育を中心に保育しています。

すみれ組から行事や日常の年長組のお兄さん、お姉さんを見てきているので何を教えてくれるんだろう?!と胸を膨らませている子がたくさんいました。

始めは、リズム遊びやゲーム感覚で楽しみながら音楽に触れ、しりとりや暗号ゲームなど、集中力、記憶力、柔軟性などを養っています。また、動きの基礎となる基本練習では、停止間の動作から動き出すタイミングや列を合わせたり、規則性の動きを毎日の習慣として朝の少しの時間を利用して毎日行っています。



KID' S POWER

基本練習後パート（バンド、カラーガード、ピット）に分かれて行きます。バンドでは、リズムを言葉に変えて、子どもたちがわかりやすいように口で言ったり、実際に楽器で叩いてみたり、音の強弱をつけたり、アクセントをつけたり音楽用語を用いて説明しながら丁寧に行っています。

カラーガードでは、曲に合わせて体をおもいきり使って踊ったり、自分の背丈より大きなフラッグを操作しなければならないので、手の力をつけ、手の向きなどを気を付けて練習をしています。



一生懸命練習して少しずつ曲らしくなってきました。

小さな子ども達にとって長時間の練習は難しいので、毎日少しずつ練習を積み重ねて楽しみながらしていく事が大切だと思っています。



最近ではスピンなど高度な技にも挑戦しています。できなかった事ができる様になると大きな声で“できた！！”と喜んで子ども達の日々の成長を感じ、この小さな喜びの積み重ねを大事にしていきたいと思っています。

ピットでは、子どもたちが楽譜を読めないのので、先生が1人ずつ一音一音教えています。テンポの変化や重なる音を理解しながら時間をかけて練習をしています。一通り進んだらわかりやすいように譜面を作り、一人でも練習できるように促しています。最近では難しい指使いを

こんな日々の小さな成長を大切にしながら今後も次の目標（動きの練習）に向けて進んでいきたいと思っています。

パート分けについてですが・・・子ども達全員が希望通りのパートになる事が理想ですが、編成上、決められた人数で振り分けをしなければならず、人数、男女比、曲目によっても例年通りとはいかないのが現状です。一人ずつの適性や体格面なども考慮しながら総合的に判断をし、講師の鈴木先生と共にパートを決定致しました。子どもによっては、希望と違うパートになった子もたくさんいますが、どのパートも大

切なパートで、その中で最後まで諦めずに頑張ることが大切だよ！！と子ども達には話をしています。最近では1曲仕上がっていると皆で拍手をして喜んでいる姿も見せてくれるようになりました。ご父兄の応援が何より力になるので、あたたかく見守って頂けたらと思います。くれていますので、あたたかく見守って頂けたらと思います。

近年、地球温暖化の影響で異常気象が続いています。夏場における練習では、熱中症などに、気を付けて今後も取り組んでまいります。ご家庭でも体調管理をしっかりと頂き、朝食はしっかり摂り栄養管理や寝不足にならないように配慮して頂きたいと思います。



さて、今年度のテーマは、「フランス2024」です。オリンピックイヤーという事もありフランスをテーマにしました。日本から遠く離れたフランスをどう理解感じて表現してくれるのか？

今後の子供達の仕上がりを是非楽しみにしていきましょう。

すみれ（4才児）

すみれ組になりメロディオンに触れる機会も増え、メロディオンを楽しんでいます。毎週少しずつ練習し、ドレミの音階を覚えたり、指の使い方などを覚えています。メロディオンの出し入れもスムーズにできるようになってきました。

ちゅうりっぷなどの曲にも挑戦しています。難しいところも何度も練習し、できるようになると「できた！」ととても嬉しそうに教えてくれます。

また、今年度より、園でも音を出しての練習を再開しました。持ち帰った時には、お家でも練習してくださいね。これからも楽しく取り組んでいきたいと思っています。



造形



造形は子どもたちが、色々な素材を使って楽しく物を作ったり、絵を描いたりします。

「造る」

外部の講師を招いて、様々な素材・技法を使って、楽しく制作すると共に、自分で作り遊ぶという喜びを感じることができるようにしています。

「描く」

絵画制作では、クラスや少人数のグループに分かれてのお絵描きを通して、創造力や優しさ、思いやりのもてる絵画を子どもらしくのびのびと描けるよう心がけ指導していきたいと思えます。

今年度は、「ドコモ未来ミュージアム」「名古屋環境白書」「世界児童画展」「全国教育美術展」に絵画を出展したいと思っています。

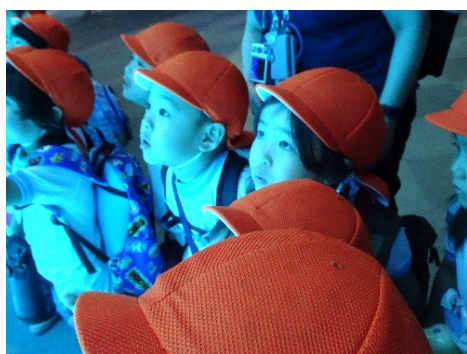
年長組 豊明消防署



また、造形活動の一環で園外に行きました。あやめぐみは豊明消防署、すみれぐみは名古屋港水族館に行き、実際に大きな消防車や救急車、海の生き物などを見てきました。大きさや色、形などに感動し、子どもたちが感じたままに絵画で表現することができました。



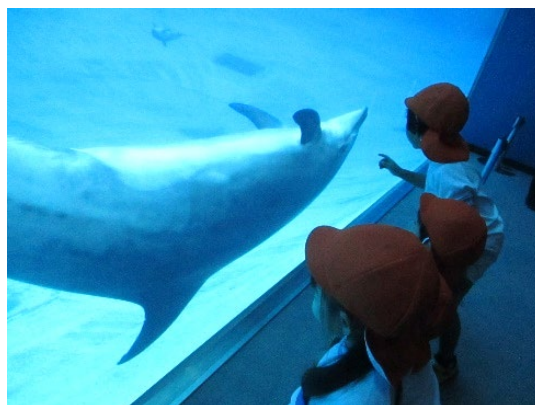
年中組 名古屋港 水族館



3学期に開催予定の「造形展」のテーマも決定しました。

今年のテーマ
「ユニバーサル スタジオ ジャパン」

5歳児あやめぐみ マリオ
4歳児すみれぐみ スパイダーマン
3歳児ゆいぐみ セサミストリート
2歳児たんぽぽぐみ ミニオン
0・1歳児
さくら・ちゅういっぶぐみ ハローキティ



今年は、初の「ユニバーサル スタジオ ジャパン」の世界を表現したいと思います。各クラスで、1年かけてテーマに沿った、たくさんの作品を制作していく予定です。お楽しみに!!!

英会話

チャーリー先生を講師に迎え、毎週水曜日に取り組んでいます。年少さんは、初めての英会話を楽しんでいます。繰り返し英語で教えていただくうちに、意味はよく分からないけれど、一生懸命聞こうとする姿も見られるようになりました。音楽にのせて進められるレッスンに、みんなノリノリで取り組んでくれています。年中・年長さんは、今日の天気や、曜日のやりとりにも徐々に慣れてきました。最初はドキドキしていた子ども達も、パワフルな先生の勢いに引っ張られて、発言力も育ってきているようです。

また、5個の約束事を設け、思い切り楽しむ事だけでなく、ルールを守る事の大切さも教
 えて
 〈5個の約束〉

- Sit Nicery (かっこよく座ろう)
- Be Kind (仲良くしよう)
- Have Fun (楽しもう)
- Listen to the teacher (先生の話を聞こう)
- Mistakes are OK (間違えても大丈夫)

KID' S POWER

さまざまな表現を耳にし、発言していくことで、これからも英語をより身近な物として親しんでいけたらと思っています。



ゆり



今年も毎週水曜日にファミリースポーツクラブの加藤講師による体操指導を受けています。子ども達は体操の先生との時間を楽しみにしていて、次はどんな体操をするのかな？と興味津々です。



あやめ



すみれ



あやめ



KID' S POWER



おもしろい話を交えて優しく、時には厳しく指導してくれる先生がみんな大好きなようです。

運動会に向けての筋力、体力づくりや、あやめ組は組体操、すみれ組はパラバルーンの練習も少しずつはじまりました。ゆり組は体を動かす楽しさを味わっています。

これからも意欲的に取り組んで、各クラスに応じた運動を楽しんでいきたいと思います。

ゆり



すみれ



ピアジェ

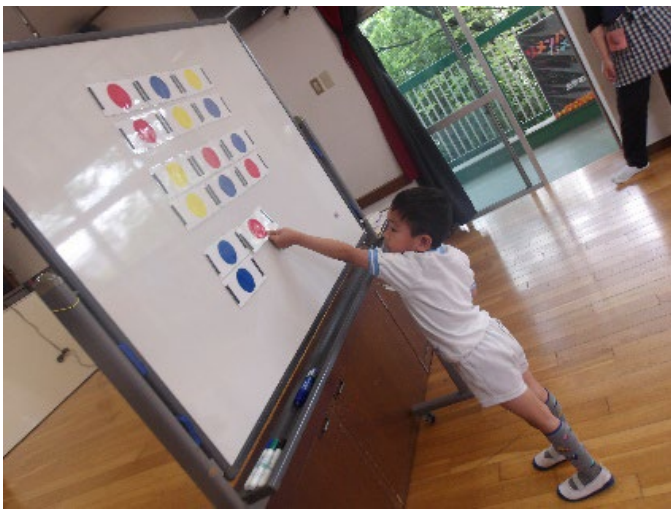


すみれ

ペタペタシール遊びの教材を活用し、一年を通して、ゆり組は9単元、すみれ組は10単元、あやめ組は、11単元を行っています。子ども達が楽しんで取り組めるように勧めていきたいと思います。



あやめ



ゆり



KID' S POWER

ドーマン



ドーマンは、それぞれの年齢ごとにその年齢に合ったカードを使い、幼児クラスは朝の会に毎朝短時間行っています。

乳児クラスは、クラスの状況に応じて行っています。

0. 1. 2歳児はビッツカード、ドッツカードの2種類、3歳以上児はビッツカード、ドッツカード、漢字カードを行っています。

あやめ



すみれ



ゆり



たんぽぽ

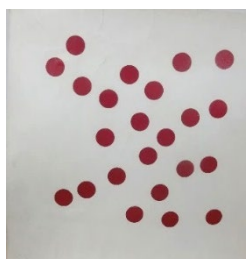


ちゅうりっぷ



色々な絵や写真のカードをリズムに合わせてテンポよく見せる事により脳に刺激を与え、集中力や物事を理解する力を高めています。毎月カードの種類は変わっていきますが、毎日覚えたカードが増えていくので驚かされています。1年を通して様々なカードで子ども達の脳にいろいろな刺激を与えていきたいと思ひます。

《ドッツカード》



(点)

《漢字カード》



(漢字)

《ビッツカード》



(熱帯魚)

